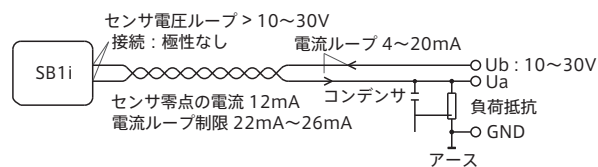


1軸センサボックス

SB11

seika.de

接続図



センサ駆動用電圧として9~30Vが必要です。電源電圧はケーブル長、負荷抵抗を考慮に入れてください。

電源電圧=センサ電源電圧 + ケーブルでの電圧降下×2 +
電圧変換用負荷抵抗での電圧降下

例: $\phi 0.5\text{mm}$ ケーブル使用で2km長、負荷抵抗100 Ω の場合は、14.2V以上の電源電圧が必要です。

①9V + ②(1.6V)×2 + ③2V=14.2V

①センサの印可電圧です。

②ケーブルでの電圧降下 $E=IR(2\text{km} \times 40\text{m}\Omega/\text{m}) \times 20\text{mA}=1.6\text{V}$

③電圧変換用負荷抵抗での電圧降下 $E=IR \quad 100\Omega \times 20\text{mA}=2\text{V}$

注)ツイストケーブルはノイズの影響を軽減できる